

## 経験談をきっかけにして

### 地域おこし協力隊 長岡務さん講話会

地域おこし協力隊の長岡務さんによる講話会は7月26日、北上翔南高等学校で行われました。同講話会は、同校3年生のキャリア教育授業の一環として行われたもので、今後の進路について考えるきっかけとするもの。参加した生徒らは長岡さんの経験談や自分たちの悩みなどへのアドバイスに真剣に耳を傾けていました。加藤広聖くんは「就職で悩んでいたが、努力をすれば得られるものがあると分かった。とても参考になった」と語っていました。

同校3年生に向けて、長岡さんの経験談や生徒らへのアドバイスが語られました



放送がスタートし、高橋敏彦市長らがリスナーに語りかけました

## いいあんべに始まりました

### きたかみE&Beエフエム いいあんべな夕べ

きたかみE&Beエフエムが7月30日開局し、同日、オンエア記念イベント「いいあんべな夕べ」がプランニュー北上で開催されました。

午後5時、音楽グループ「A BABY HEARTS」による生ライブで放送がスタート。同局を運営する北上ケーブルテレビ(株)の佐藤正昭代表取締役社長が「市民の皆さんにいち早く必要な情報を届けるよう、番組を作っていく。皆さんもぜひ番組に出てください」とリスナーへ呼びかけました。

## 夏油高原にいらっしやい♪

### 夏油古民家Cafe小屋プレオープン

地域おこし協力隊の中村吉秋さん・邦子さん夫妻が運営する夏油古民家Cafe小屋は11日、プレオープンを迎えました。28年5月から和賀町岩崎の古民家の改築を開始した中村さん夫妻。地元の大工さんなどの協力を得ながら着実に作業を行ってきました。グランドオープンは11月23日の予定となっており、中村さん夫妻は「今後、オープンまでに来ていただいた人たちにいろいろと意見をもらいながら磨き上げていきたい」と意気込みを語っていました。

小屋は新夏油橋を夏油高原方面に渡ってすぐ右手にあります



400万人目の来館者となった佐々木さん(左)と阿部さん

## 400万人が来館

### さくらホール来館者400万人達成

北上市文化交流センターさくらホール「来館者400万人達成記念セレモニー」は3日、同ホールで行われました。平成15年にオープンしてから15年を迎えた同ホール。市の芸術文化の拠点として県内外から多くの来館者を迎えてきました。400万人目の来館者となった佐々木京子さん(花巻市)、阿部吉栄さん(同)には花束やチケットなどが贈られ、佐々木さんらは「びっくりした。歌舞伎などをよく見に来るが、明るくて見やすいホール」と話していました。

## ダムを湖面からパトロール 遊・YOU・入畑2018!

遊・YOU・入畑2018!(県南広域振興局主催)は7月28日、入畑ダムや夏油高原スキー場、岩手中部浄水場などを会場に行われました。同イベントは、森林の大切さや水資源の重要性について知り、森林や湖に親しんでもらうことを目的に毎年開催されています。

入畑ダムでは湖面パトロールが行われ、ボートでダムを遊覧しながらパトロール。ボートに乗った峠館凛ちゃん(5歳・花巻市)は「スピードが速くて楽しかった。また乗ってみたい!」と感想を話していました。

入畑ダムの湖面をボートでパトロール。普段は見られない景色を体験しました。



土器のかけらを観察しながら生地に色を付け、模様を付けて「ドッキー」を作りました。

## 土器はどっちかな? 土器もようのクッキーをつくろう

親子工作教室「土器もようのクッキーをつくろう」は7月29日、博物館本館で行われました。立花地区の館IV遺跡で出土した4,200年前の土器のかけらを観察し、特徴などをスケッチ。その後、クッキーの生地にココアや黒ゴマなどを混ぜてそっくりの色や形を作り、土器模様のクッキー「ドッキー」を焼きました。参加した豊巻心路ちゃん(黒沢尻西小6年)と慶くん(同3年)姉弟は「土器の色を作るのが難しかった。間違えて土器を食べそうになった」と話していました。

## 鬼の足あとをペタペタ! 鬼の館夏休みワークショップ

夏休みワークショップは11日、鬼の館で行われました。同館では、夏休み期間にうちわづくりなどのさまざまなワークショップを行っています。今回は「ぎざぎざおにのあしアート!」。あらかじめ小さく裁断された発泡スチロールを自分でデザインした鬼の足型に張り付け、スタンプを作成しました。

家族と訪れた伊藤大河くん(和賀東小2年)は「足のかたちにはめて作るのが難しいけど、楽しい」と笑顔で作業に取り組んでいました。

お父さんと一緒に鬼の足あとスタンプを作りました。



ホースを担ぎ走る団員。ホース一本の重さは約8kgにもなります。

## 北上市消防団47年ぶりの快挙! 第41回岩手県消防操法競技会

第41回岩手県消防操法競技会は7月29日、岩手県消防学校(矢巾町)で開催され、小型ポンプの部で北上市消防団(第5分団第2部(飯豊))が昭和46年以来、47年ぶりに優勝に輝きました。また、ポンプ車の部では第13分団第6部(和賀町岩崎)が7位に入賞しました。同競技会は、火災現場を想定したコース内で消防ポンプやホースを正確に操作し、いかに早く消火活動を行えるかを競うもの。優勝した第5分団第2部は10月に富山県で行われる全国大会に出場します。